

# としよだより

6月号

富山南高校 図書委員会発行

担当:35H 大口  
35H 中田

みなさん、こんにちは!

6月は、高校総体に体育大会、図書委員会主催の教養講座(次のページで詳しくご案内します)など、行事が目白押しですね。

それが終わるともう期末テスト…

そうこうしているうちに、あっという間に夏が来てしまいます。

今月のテーマは、一足早く「夏」です。

これから雨の日も増えてきますが、そんな日こそ来たるべき夏を思いながら、頭の中から夏支度、始めてみませんか?



## 『この夏の星を見る』

辻村深月 著/KADOKAWA

この本は 2023 年に初版が発行され、2020 年のコロナ禍を舞台に物語が展開されています。

部活や行事が中止になっていく中、オンラインでの天体観測コンテストをきっかけに通じていく青春ストーリーです。これからの夏の時期にぴったりの一冊です。

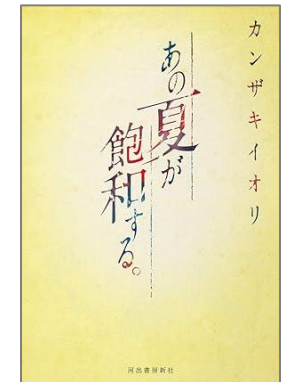


## 『あの夏が飽和する。』

カンザキイオリ 著/河出書房新社

この本のいいところは、登場人物の感情がとてもリアルに描かれているところです。過去や心の葛藤が細かく描写されていて、読んでみると「ただの悲しい話」ではなく、誰かを大切に思う気持ちが強く伝わってきます。

特に、夏の空気感や逃避行の描写が印象的で、静かなのに感情が重く響く雰囲気があります。皆さんもぜひ読んでください!



# 教養講座のお知らせ

図書委員会では毎年、本校の先生に講師をお願いして、「教養講座」を開催しています。

授業とはひと味違う、「先生と本」のお話をじっくり聞くことができる貴重な機会です。

ぜひご参加ください!!

講師:入江 元 教頭先生

演題:「歴史への誘い<sup>いざな</sup>」

日時:6月17日(水)15:30~

場所:視聴覚室



社会科の入江先生ですが、実は文学部のご出身です。歴史を好きになったきっかけについて、大河ドラマの話題などを交えて熱く、楽しく語ってくださいます。

入江先生は、一体どんな本に影響を受けてこられたのでしょうか…興味深いですね~♪



第72回青少年読書感想文全国コンクール

課題図書 決定!!



この夏は、全国コンクールに挑戦してみませんか?

読書感想文コンクールには、課題読書部門と自由読書部門があります。課題読書部門の3冊が決定し、南高校図書館にもさっそく展示しています。数に限りがあります。早めに本を決めて、入賞を目指そう!

『スウィッシュ!』

藤ノ木優 著/徳間書店

医師作家渾身の一作! 運動音痴のキャプテンと骨折した絶対的エース。ふたりの絆が奇跡を起こす、号泣の青春バスケット小説。



『ノアハム・ガーデンズの家』

ペネロピ・ライヴリー 著ほか/ゴブリン書房

1970年代初頭のオックスフォード。

ふたりの大おばや下宿人と暮らす、クレアのかげがえのない日々。イギリスで50年間読みつがれてきた名作、初めての日本語訳!



『平和のうぶごえ:「原爆の子」として生きた80年』

早志百合子 著/毎日新聞出版

いまも世界中で読み継がれる、広島市の被爆少年少女の手記『原爆の子』(1951年初版)。

戦後80年の節目に、最晩年を迎えた執筆者らがいま伝えたいこと。

